

‘23年
3月号



名駅ファミリアクリニック

Meieki Familia Clinic

ファミレポ

名駅ファミリアクリニック地域連携室がお届けするニュースレターです。



名ファミの取り組み



認知症サポート医として 院長 田島 光浩

私は認知症サポート医として、中村区の認知症初期集中支援チームというものに所属しています。これは、ご家族や地域の方などから要請を受け、認知症が疑われる人のご自宅に訪問し、家族支援や介護等のサービス導入といった支援を行っていくサポートチームです。

介入当初はサポートがなく、例えば家の掃除が長らくできていなかったり、お風呂に入れなかったりなど、大変な思いをされている方も多々いらっしゃいますが、チーム員と話し合い、訪問介護や訪問看護、デイサービスといった介護サービスを導入して支援していきます。

また、お金や財産などの管理ができていない場合もあり、成年後見人を立てたり、弁護士に相談したりなど、色々な方向から支援を探っていきます。

当院としても、往診し介護保険申請したり、成年後見の診断書を作成したり、そのまま定期的な訪問診療を行ったりしています。

中村区の高齢化率は26.2%(令和4年10月1日現在)であり、17の区のうち、6番目に高いです。これからもますます認知症の方は増えていくと考えられ、当院としても、認知症の方やそのご家族、さらにはその地域の方たちが安心して暮らせるように、精一杯がんばっていきます！



このような方がいらっしゃったらぜひお声がけください！



- 持病があるが、服薬ができていない。通院も難しい。
- 通常の生活ができなくなっており、何とかしたいが通院が難しい。
- もの忘れがひどく、認知症が疑わしいが、主治医がいない。
- まわりの方が困ってしまう症状があり、何とかしたいが、主治医がいない。
- 成年後見人を立てたいが、診断書を書いてくれる医師がいない。

